

# 国道168号 五條新宮道路 阪本工区の概要

国道168号阪本工区は五條新宮道路（延長約130km）の一部を形成し、緊急輸送道路ネットワークの機能強化、医療施設へのアクセス向上、地域の活性化、幅員狭隘区間の解消を主な目的としています。

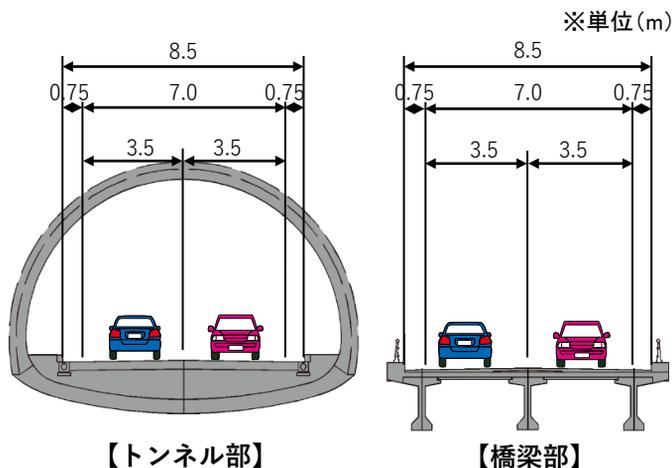
本工区が開通することにより、

- ①通行止めによる迂回を回避できる道路ネットワークの強化
  - ②救急医療施設への安定した医療サービスの提供
  - ③県南部地域へのアクセス向上により地域の観光活性化
  - ④幅員解消による走行性や安全性の確保
- などの効果が期待されます。

## ○開通概要

路線名	一般国道168号阪本工区
事業（開通）区間	奈良県五條市大塔町小代 ～奈良県五條市大塔町阪本
事業（開通）延長	1.4km
構造規格	第3種第2級
設計速度	60km/h
車線数	2車線
道路幅員	8.5m

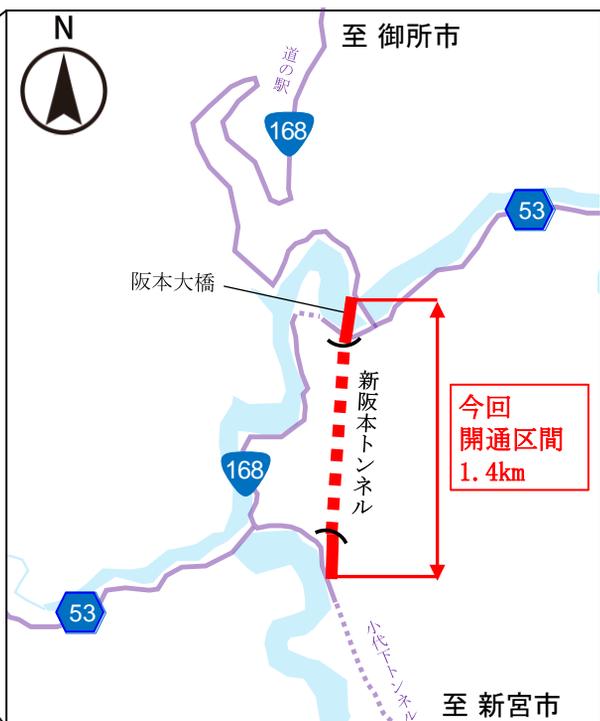
## ○標準断面図



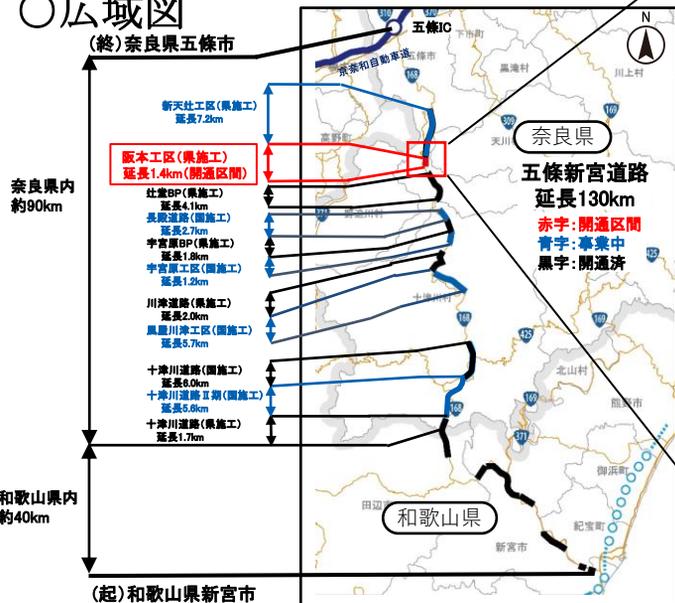
## ○主な事業の経緯

年度	事業実施項目
平成26年度	事業化
平成28年度	用地、工事着手
令和2年度	阪本大橋完成
令和5年度	新阪本トンネル完成

## ○拡大図

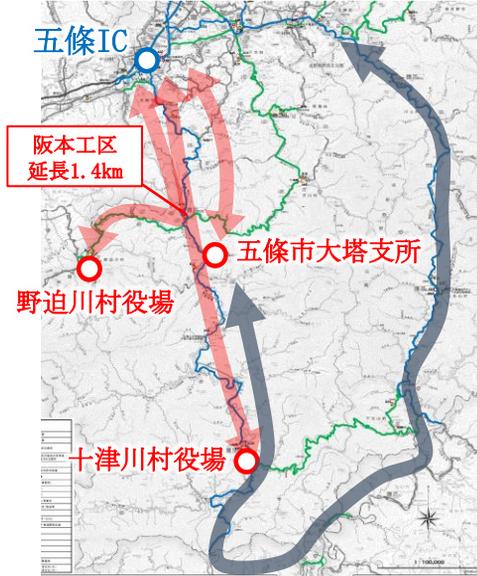


## ○広域図



## 効果①：通行止めによる迂回を回避できる道路ネットワークの強化

- バイパス整備により、通行止め時の国道169号への迂回解消。
- 輸送拠点である五條ICと災害管理対策拠点である五條市大塔支所、野迫川村役場と十津川村役場との連携強化を図る。



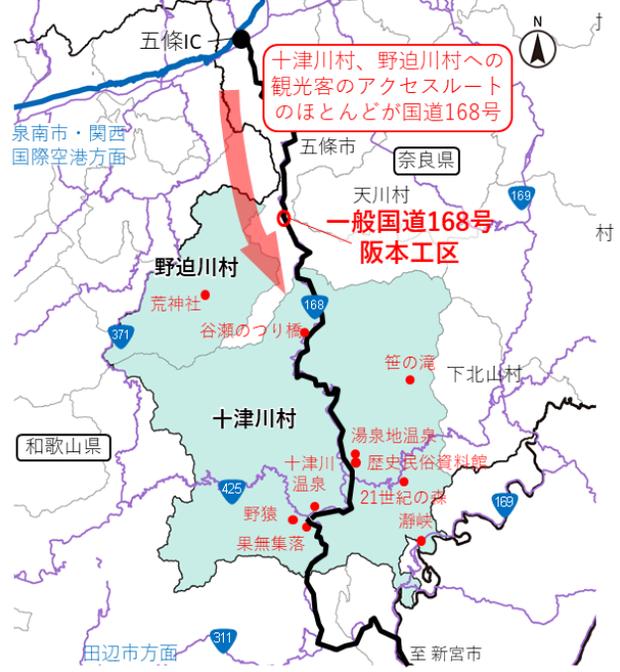
## 効果②：救急医療施設への安定した医療サービスの提供

- 救急医療施設へのアクセス向上により、迅速な救急搬送および通院する患者への負担軽減。
- バイパス整備により、十津川村から南奈良総合医療センターへの所要時間短縮。

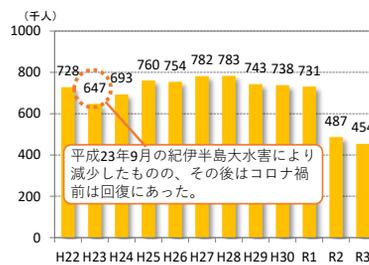


## 効果③：県南部地域へのアクセス向上により地域の観光活性化

- 十津川村、野迫川村への観光における主要なアクセスルート。
- 十津川村、野迫川村へのアクセスが向上し、地域の観光活性化が期待。



【十津川村の観光入込客数の推移】



【十津川村の外国人宿泊客数の推移】



出典：十津川村役場にアリング結果 (R4.7)

## 効果④：幅員解消による走行性や安全性の確保

- バイパス整備により、幅員狭小や線形不良区間を回避でき、走行性や安全性が向上。



すれ違いが困難なトンネル



幅員の狭い区間を走る大型車

